



ほんものを たべよう

提出日	5/ 16	5/ 17	5/ 18	5/ 19
配達日	5/ 23	5/ 24	5/ 25	5/ 26
翌々週配達日	5/ 30	5/ 31	6/ 1	6/ 2

オルターの提案

本当に安全な食べものを手渡すために

- 「だれが・どこで・どのようにつくったか」の情報を日本一公開します。
- 「国産」「無農薬」にこだわり、日本の伝統食を守ります。
- 原料段階・飼育段階からポストハーベスト農薬、遺伝子組み換え、放射能汚染、トランス脂肪酸、食品添加物などを徹底的に追放します。
- プラスチック容器・レトルト食品を追放します。

Alter Weekly Order Catalogue

2017.5月4週号

梅・柑橘

命の糧としての 食べものだから

自然栽培の梅・柑橘類。



三尾 保利さん

三尾農園 (和歌山県)

文責 西川 榮郎 (NPO 安全な食べものネットワーク オルター 代表)

自然栽培の梅干・ねり梅・柑橘

和歌山県みなべ町にある三尾農園の三尾 保利さんは、約3町歩の圃場で農薬・肥料を使わず、梅を中心に、ネーブル、ほんかん、レモンなどの柑橘類を自然栽培しています。梅は高知県室戸岬の海洋深層水から造ったミネラル豊かな塩を使って梅干やねり梅にしています。

2016年11月まで有機認証を取得していましたが、現在ではその意味があまり感じられず有機認証を打ち切っています。

有名な南高梅の産地

みなべ町は海底が隆起した土地柄でミネラルが多いアルカリ性の土壌のため、梅の栽培に向いており、昔から有名な南高梅の産地です。全国の梅の約6割のシェアがあります。

しかし、一般の梅作りは農薬・化学肥料に頼っており、無農薬栽培をしている生産者ももう一人、オルターへ出荷していただいている中本誠さん以外おらず、大変貴重な存在です。

人の健康も植物の健康も同じ

三尾 保利さんの祖父は農業の傍ら、出稼ぎで鍛冶屋をしていました。8人兄弟の末っ子だった父が戦後復員して、3反の湿田から少しずつ農地を広げ、梅、みかん、夏みかんの栽培を始めました。保利さんは南部高校時代、

南高梅を世に出した竹中 勝太郎氏から梅の話を聞き、長男として自然に梅栽培を後継しました。

保利さんが有機栽培を志したきっかけは、食と健康のかかりについて書かれた一冊の本との出逢いからでした。それには人間本来の食のあり方はどのようなものなのか、なぜ病気になるのか、医者に見放された人が食べものを正すことによってなぜ病気が治っていくのか、など、よい食べものと正しい食事のとり方について書かれていました。

農薬や食品添加物などの化学物質がどれだけ身体を害しているかを学び、そして、人の健康も、植物の健康も基本は同じではないか、という思いから、農薬や化学肥料を一切使わない無農薬有機農業に取り組みました。1984年(昭和59年)の頃です。当時、有機肥料としては菜種粕、ニシンミール、ごま粕などを使っていました。

幾多の苦勞を乗り越えて

当初は買い手のないまま始めたこともあって、売れ残ったものを畑に持って行って土に還したり、異常気象や予期せぬ害虫の大発生で、収穫を前にして壊滅的な被害を受け、天を仰ぎ無念の涙を流したことも幾度かありました。

しかし、そんな中にあっても「命を育む食べものには、体を害する恐れのある化学物質はなんとしても使いたくない!」という思いだけは強く持ち続けていました。

行き詰りそうになった時、山の木々は、野の草は、と

問い正し、基本に立ち帰り、観察と工夫とがまんを繰り返しながら、そのひとつひとつを乗り越えてきました。

究極の農法: 自然栽培

有機栽培から自然栽培へ進んだのは、2010年です。きっかけは、化学物質過敏症など体を悪くした方々の中から「無農薬有機栽培で作ったものでも食べられない。有機肥料も堆肥も何も施さず、全く自然のまま育てたものがほしい」という多くの声が届いたためでした。

一口に自然栽培(完全無農薬・無肥料栽培)といっても、今に至るまでには畑でも街でも感慨深い数々のドラマがありました。それらも時間が経って、楽しい思い出になっています。

サルとの戦い

現在最も苦勞していることは獣害です。サルの被害が一番大きく、音・光などいろいろな工夫して撃退していますが、たいへん困難です。ほかに、タヌキ、イノシシ、ハクビシン、シカ、ウサギ、カラスなどもいます。仕事のため山に入る人が減って、いわば動物のいるところにエサを置いてあるような状況になっています。たいへん苦勞して収穫する三尾農園の柑橘類はとくに貴重なものになっています。

三尾農園をオルターにご紹介いただいたのは、熊野で新規就農し、オルターへ出荷を予定されている廣瀬 裕介さんです。

三尾農園の 梅干・柑橘

梅干

●原料

梅 …… 自園、自然栽培
農薬、化学肥料、有機肥料、堆肥を使用していません。畑に還しているのは圃場内の草木・作物の枝葉のみ。収穫は落下してくる完熟梅をネットで受けます。

食塩 …… 高知県室戸市
汲み上げ海洋深層水を原料とし、陸地から流れ込む様々な有害物質やゴミなどに汚染されていない、クリーンでミネラル豊富な食塩。

●製造工程

- 1 梅と塩で漬け込む
- 2 天日干し
- 3 選別、タル入れ
- 4 熟成
- 5 容器詰め

